

授業科目 保健医療福祉制度論

【担当教員名】 小澤 薫		対象学年	2	対象学科	看護
		開講時期	後期	必修選択	必修
		単位数	1	時間数	15
【ディプロマポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	○	◎		○	
【概要・一般目標：GI0】 保健・医療・福祉の統合化の中で保健行政の理念・目標・発展と住民の健康を守るための施策・諸制度について学ぶ。また、保健医療福祉行政の仕組みや制度の変遷とその内容について学ぶ。日本における社会保障の仕組みについて認識し、医療保険制度などにおける今日の健康生活を図る課題について学ぶ。					
【学習目標・行動目標：SBO】					
<ol style="list-style-type: none"> 1. わが国の社会保障制度体系・保健医療福祉制度の概要・歴史について理解する。 2. 保健医療福祉行政の仕組みについて概説することが出来る。 3. 地域保健福祉活動の仕組みを理解し、保健師活動と結びつけて説明することが出来る。 4. 医療保険制度、介護保険制度について理解を深める。 5. わが国の社会保障政策にたいする批判的分析能力を身につける。 					
回数	授業計画・学習の主題			SBO番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	保健医療福祉行政の根拠と目指すもの			1	講義、担当：小澤 薫
2	わが国における保健医療福祉行政の変遷			1	講義、担当：小澤 薫
3	社会保障と保健医療福祉行政の仕組み			2	講義、担当：小澤 薫
4	地域保健医療福祉行政の体系と地域ケアシステム			3	講義、担当：小澤 薫
5	社会保障の制度体系			1	講義、担当：小澤 薫
6	医療保険の仕組みと現状			4	講義、担当：小澤 薫
7	介護保険の仕組みと現状			4	講義、担当：小澤 薫
8	社会保障の課題			5	講義、担当：小澤 薫
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書		脱貧困の社会保障 どうする！あなたの社会保障3 年金	唐鎌直義 唐鎌直義	旬報社 旬報社	2012 2008
その他の資料					
【評価方法】 出席状況 20%程度 定期試験 80%程度			【履修上の留意点】		